

テレワークの種類	在宅勤務	モバイルワーク	サテライトオフィス	狙い	生産性向上	移動時間短縮	非常時の事業継続	顧客満足度向上	WLB向上	オフィス費用削減	通勤弱者対応	創造性向上	優秀な人材確保	省エネ・CO2対策
	○				○		○		○		○			

企業の概要

企業・団体名	株式会社ランクアップ	本社所在地	東京都
業種	製造業	総従業員数	104名
事業概要	オリジナルブランド「マナラ」「アールオム」「アクナル」の開発および販売		

テレワーク実施概要

雇用上の規定	テレワークの基本ルールを作成・運用
テレワーク担当部署	人事部
テレワーク対象者	全社員
実施者数	86名
平均実施日数	月12回以上16回未満程度(概ね週3~4回)

テレワークの導入・拡大の経緯

- 2020年3月よりテレワークを開始。
- コロナが増えたタイミングでいち早く全社員の安全を確保するために、テレワークの充実を拡大した。

テレワークの概要・特徴

- 2020年3月より実施、2021年10月時点継続中。
- 基本的に、全社員が自分のスケジュールに合わせて、出社とテレワークを組み合わせている。
- 緊急事態宣言下では、9割がテレワーク、それ以外の時期では6割~7割。(会社には、毎日1割~3割ほどの社員がいる状況)

テレワーク導入の効果(経営にもたらした効果、その他効果)

- 2020年3月よりテレワークを開始。
- 社員の8割が女性であり、その半数が子供を持つ母親であることから、家族の身を守るためにも、早い段階からテレワークを導入した。
- 導入後、社員一人一人の業務量・成果物を可視化することで、出社当時よりも作業効率が上がったことを受け、現在では、テレワークと出社を組み合わせながら、工夫して働く文化が根付いている。